

**●教育・保育理念**

『善隣のこころ』

“いつでも どこでも そして だれにでも われ等 善き隣人たらん”

**●教育・保育の方針** 『三つのゼン』

安全：自分の身を守る安全意識を育てる

子どもの思いを受け止めることで信頼感や自己肯定感を育む

自然：自然との出会いにより自然に親しみ、自然を大切にする心を育てる

子どもたち自身の自然（個性）も大切にする

積善：人に対する信頼感や思いやりの気持ちを育む

道徳性や規範意識を育む

**●教育及び保育の目標**

「遊びを通して様々なことを学び、生きる力を身につけていく」

- ・健康で心豊かな子どもを育てる
- ・感性豊かな子どもを育てる
- ・思いやりのある優しい子どもを育てる
- ・自分で考え、進んで行動できる子どもを育てる

**●人事計画目標**

- ・正規総合職の確保(新卒採用を含む)
- ・保育補助者、アルバイト学生の雇用促進

**●収支計画目標**

- ・保育ニーズを捉え、利用定員を75名から65名に変更する。
- ・無理、無駄なく計画的な予算執行に留意する。

★単年度事業計画

**●教育・保育計画**

- ・子どもの主体性を生かした教育・保育および日常的な異年齢による教育・保育を推進する。また、これらの研修や実践を通して人材育成を図る。
- ・地域の環境や人材を生かした教育・保育を推進する。

**●健康支援**

- ・園児の健康状態や発育及び発達の状態の把握、一人一人の健康の保持及び増進を進める。
- ・疾病や感染症等への対応（体調不良児、感染症対策、個別ケア等）を家庭と協力・連携しながら徹底する。

## ●食育の推進

- 野菜栽培や調理等、食に関わる体験を積極的に取り入れるとともに、地元で採れた野菜の提供を心がけ、食や食材に関する興味や関心、感謝の気持ちを育む。

## ●子育ての支援

- 子どもの利益を最優先し、かつ保護者の自己決定や自己選択を尊重するように努める。園と保護者が協力して、子どもの育ちを支えていく関係を構築していく。
- 支援の必要な親子の把握に努め、地域子育て支援の充実を図る。(育児相談、一時保育やプレ保育、情報誌発行、子育て親子の交流の場の提供など)

## ●地域との連携

- 教育保育に地域との交流活動や地域の環境資源を取り入れる。地域文化の継承（仏御前、剣舞）を大切にする。
- 福祉、食育、環境、防災その他で地域の各種団体との連携を図る。

## ●小学校との連携・接続

- 年長児の小学校生活への不安をやわらげ期待を持てるように小学生との交流を図る。
- 小学校の先生にこども園の理解を深める機会を設ける。
- 園長と小学校長間の情報交換を図る他、園と小学校が互いに関係者評価者となり、自己評価結果を通して互いの教育・保育に理解を深める。